

平成30年度独立行政法人国立文化財機構専門職(列品管理)採用選考案内

独立行政法人国立文化財機構
平成30年6月15日

このたび当機構では、下記のとおり専門職を募集いたします。

1. 職種・勤務場所・採用予定人員・職務内容

- (1) 職種 独立行政法人国立文化財機構専門職
- (2) 勤務場所 採用当初は東京国立博物館(台東区上野公園13-9)での勤務となります。その後機構内他施設への異動の可能性もあります。
- (3) 採用予定人員・職務内容

分野・採用予定人数	職務内容
列品管理・・・1名	東京国立博物館における収蔵品等の管理のため、文化財の出納・調査・データ作成を行うとともに、収蔵品等の貸与・特別観覧の手続き等、収蔵品等の管理にかかる専門的業務を担当する。 なお、展示案の作成等、必要に応じて他の博物館関連業務に携わることもあります。

2. 採用予定日 平成30年9月1日

3. 勤務条件及び給与

- (1) 勤務条件 独立行政法人国立文化財機構就業規則等によります。
- (2) 給与 経験、実績等を考慮し、独立行政法人国立文化財機構給与規程等の定めにより決定します。
*参考 大卒初任給 192,700円(平成30年4月時点)
*上記の規則等については独立行政法人国立文化財機構 WEB の規則ページを参照願います。
(独立行政法人国立文化財機構 WEB アドレス: <http://www.nich.go.jp/>)

4. 応募資格

分野	応募資格
列品管理	応募資格は以下のとおりです。 以下の全てにおいて条件を満たす者 ・絵画、書跡、和書、歴史資料等の出納・調査・展示などの取り扱い経験を5年以上有し、取り扱いに習熟している者。 ・大学および大学院において日本美術史・日本史・日本古典文学のいずれかを専攻し、当該分野に関する専門知識を有する者。 ・採用時に大学院の修士の学位を有する者、または同等以上の学力・経験を有すると認められる者。 ・文化財の管理・活用に関連する法規について知識を有していること。 ・多方面にわたる博物館業務に対して積極的に取り組む意欲を有する者。 ・エクセル、ワードなど、ウィンドウズの主要ソフトに習熟している者。

5. 選考方法

- (1) 第1次選考 提出された履歴書、事業実績等により書類選考を行います。
- (2) 第2次選考 第1次選考合格者に対して、以下の試験を実施します。
・筆記試験 語学(英文和訳)
専門試験(博物館における列品管理についての記述式試験)

・面接試験

*第2次選考の日程及び場所につきましては、7月12日(木)、東京国立博物館を予定しております。
詳細については、第1次選考合格通知時に別途連絡します。

6. 提出書類

以下の書類をご提出下さい。なお、書類(③, ④, ⑤を除く。)は **A4 片面印刷, クリップ止め**にて提出して下さい。(冊子, ホチキス止め不可。)

書類	提出時の注意事項
①履歴書	様式1 パソコン入力可。氏名欄は自筆押印又は署名, 写真貼付。
②研究業績調書	様式2 パソコン入力可。
③職務経歴書	様式3 パソコン入力可。
④これまでの実務的業績目録	様式自由 パソコン入力可。A4 片面印刷。
⑤研究業績の別刷	主な研究業績(論文等)の別刷を1点提出すること。 但し冊子のものは不可。冊子の場合は必ず A4 片面コピーをとること。 修士・博士論文等提出時は, 日本語で 4,000 字以内のレジюмеを添付すること。
⑥卒業(修了)証明書	大学学部以上の全てを提出。 在学中の場合は, 卒業(修了)見込証明書を提出すること。 退学予定者は, 在学証明書と退学予定証明書を提出すること。 *外国語による場合は日本語訳を添付すること。
⑦成績証明書	大学学部以上の全てを提出すること。 *外国語による場合は日本語訳を添付すること。
⑧学位証明書	博士の学位を取得している場合に提出すること。
⑨業務経験についての作文	「博物館における収蔵品管理業務に関するこれまでの経験」について, 1,000 字程度で記述したものを提出すること。(A4片面印刷であれば様式は任意。)
⑩推薦書 (提出任意)	様式4 推薦書がある場合には, 提出すること。

***ご提出いただきました書類は返却いたしません。**個人情報, 当公募の管理・審査以外の目的に使用いたしません。当法人の保有個人情報等管理規程に基づき厳正に管理いたします。

7. 採用予定者の決定及び発表

第1次選考及び第2次選考の結果を総合的に判断し, 採用予定者を決定します。

<選考結果の通知について>

第1次選考結果:平成30年7月初旬までに, **合格者にのみ**通知します。

(履歴書記載の電話番号に下記担当よりご連絡いたします)

第2次選考結果:平成30年7月下旬までに, **第2次選考受験者全員**に文書で通知します。

8. 応募手続き等

(1)選考案内は独立行政法人国立文化財機構 WEB ページからダウンロードが出来ます。

(独立行政法人国立文化財機構 WEB アドレス:<http://www.nich.go.jp/>)

(2)応募締切 **平成30年6月29日(金)午後5時必着**

*応募書類は, 封筒に「**専門職応募書類在中(列品管理)**」と朱書きし, 配達確認のできる方法で郵送により提出してください(持参不可)。

(3)提出先・問合せ先

独立行政法人国立文化財機構本部事務局総務企画課人事担当

〒110-8712 東京都台東区上野公園13-9

TEL 03(3822)2438

(様式 1)

履 歴 書

平成 年 月 日 作成

写真貼付欄
(3×4cm)

最近3月以内に撮影のもの
上半身、正面向きの写真
写真裏面に氏名を記入すること

ふりがな	性 別
氏 名 印	男 ・ 女
生年月日 昭和 年 月 日生(歳)	
ふりがな	電 話 番 号
現住所 (〒 ー)	自宅
	方 携帯
ふりがな	電 話 番 号
その他連絡先(海外在住の方は日本における連絡先を記載のこと。) (〒 ー)	
	方
メールアドレス(添付ファイルを受信できるアドレスを記載のこと。)	

区分	年	月	学 歴 ・ 職 歴 等
学 歴	年	月	高 等 学 校 卒 業
	年	月	
	年	月	
	年	月	
	年	月	
	年	月	
職 歴	年	月から	週 時間勤務
	年	月まで	
	年	月から	週 時間勤務
	年	月まで	
	年	月から	週 時間勤務
	年	月まで	
	年	月から	週 時間勤務
	年	月まで	
年	月から	週 時間勤務	
年	月まで		

区分	年	月	資格等
資格 学 位 含 む	年	月	
	年	月	
	年	月	
	年	月	
	年	月	

現在の勤務先

ふりがな
名称
所在地 (〒 -)
TEL () -
職種及び職務内容(具体的に)

自己紹介欄

志望動機	
.....	
.....	
.....	
.....	
.....	
.....	
専攻(専門分野)及び所属学会等	
主要論文等テーマ(応募時添付のもの)	
語学	他の外国語
英語(1 2 3 4 5)	
健康状態	趣味・スポーツ
どちらで、この度の公募をお知りになりましたか？ 該当の□にレを記入してください。	
<input type="checkbox"/> 博物館のウェブサイト <input type="checkbox"/> JREC-IN(研究者人材データベース)	
<input type="checkbox"/> 大学及び職場等において案内 <input type="checkbox"/> その他()	
その他	

履 歴 書 記 入 要 項

- (1) 万年筆又はボールペン(黒色又は青色)で記入すること。
- (2) 年は元号で、数字はアラビア数字を用い、文字は楷書により正確に書くこと。
- (3) 写真の裏面には氏名を記入して、履歴書に貼付すること。
- (4) 職歴欄にはすべての職歴を記入し、非常勤の職の場合は週あたりの勤務時間数を明記すること。
- (5) 語学欄は下表を参考にして、本人の語学力に最も近いと思われる番号を○で囲むこと。
- (6) 他の外国語欄も下表に準じて記入すること。

1(なし)	ほとんど学習したことがない。一切忘れてしまっている。
2(入門)	高校までの英語授業や大学での第2外国語で履修したことはあるが、不得意で、以降ほとんど使用していない。 また、最近、学習を始めたばかりである。
3(初級)	外国への出張や旅行、又は、外国人の来訪の際など、必要に迫られれば、自分の身の回りの会話は努力して使っている。一応、ある程度定期的に自分で学習する努力をしている。
4(中級)	ある程度仕事上の必要があれば、資料を使って仕事の概要を説明できる。一応の電話等の対応ができる。相当期間にわたり、学習を継続してきている。
5(上級)	外国語での書簡を読んで、返事の下書きを書いたり、外国語による会議に出席して、その概要をまとめたりすることができる。

例 中国語(123④5) 他の外国語 (英語 4)

- (7) 中国語検定、英語検定、TOEFL、TOEIC等の語学検定を受験している場合には、資格取得の年月、試験の点数等を語学欄、他の外国語欄に記入すること。

例 英検準1級(H6) TOEFL450点(H8)

- (8) ボランティア経験等はその他欄に記入すること。
- (9) 携帯電話・メールに連絡等をする場合も考えられるため、携帯電話番号、メールアドレスを記入すること。

(様式 2)

研究業績調書

○印	テーマ	内 容	氏名 発表等の時期及び方法	共同研究者

記入要領

- 1 研究業績及び教育事業実績の記入は次の順序とし、かつ、同一項目のものについては年代順に記入する。
イ 学会誌 ロ 公刊図書 ハ 機関紙・内部報告 ニ 口頭発表 ホ 展観等
ヘ 研究調査 ト 教育事業実績 チ その他
- 2 研究テーマ等で代表的なものに○印をつける。
- 3 共同研究者の欄は主たる研究者に○印をつける。

(様式 3)

職務経歴書

(例) 平成19年4月～現在 x x x x 社

【事業内容】〇〇研究調査 【従業員】××名 【資本金】××××万円

期 間	業 務 内 容	役 割
平成19年4月 平成20年3月	<ul style="list-style-type: none"> 調査データ整理 研究補助業務 	〇〇調査業務補助 データ整理
平成20年4月 現 在	<ul style="list-style-type: none"> 〇〇調査 〇〇研究資料作成 〇〇報告書作成 	<ul style="list-style-type: none"> 〇〇調査業務 〇〇研究調査資料作成業務 〇〇研究調査報告書作成業務

平成××年×月～平成××年×月 財団法人×××××

【事業内容】×××× 【従業員】××名 【資本金】××××万円

期 間	業 務 内 容	役 割

平成××年×月～平成××年×月 ×××××博物館

【事業内容】×××× 【従業員】××名

期 間	業 務 内 容	役 割

記入要領

- 1 記入は勤務先ごとに分けて行うこと
- 2 従業員については、概数で構わない
- 3 資本金については、記入は必須ではない

(様 式 4)

推 薦 書

平成 年 月 日

独立行政法人国立文化財機構理事長 様

機関名等
職・氏名

印

下記のとおり候補者を推薦します。

候補者	ふりがな 氏 名	(年 月 日生)
	現 職	
推薦理由		
備 考		